

シチズン時計×多摩六都科学館 「時の記念日」企画 「時計のしくみ」展示リニューアル

多摩六都科学館（西東京市、館長 高柳雄一）では、シチズン時計株式会社（西東京市）の協力のもと、展示室 3 しくみの部屋の「時計のしくみ」コーナーをリニューアルします。当館スタッフとシチズン時計の有志の共同開発で、日時計の歴史や機械式・クォーツ式の時計の中身を紹介する展示を制作し「時の記念日」である 2022 年 6 月 10 日より公開いたします。また、オリジナル腕時計づくりや天体時計開発秘話の講演会など、時の記念日にちなんだイベントも多数開催いたします。

■ 展示概要 ■

名 称：つながるスポット「時計のしくみ」

内 容：日時計の歴史、時計の中身のハーバリウム、光発電技術の紹介

日 時：2022 年 6 月 10 日(金)より展示開始（終了未定）

開館時間中、どなたでもご覧いただけます。

費 用：入館料が必要です（大人 520 円／小人 210 円）

光発電技術の紹介展示▶
(制作中イメージ)



シチズン時計株式会社と多摩六都科学館

これまで、科学館の庭に展示されている精密天文日時計の寄贈や、企画展、「オリジナル腕時計をつくろう」など人気教室の開催で連携し、つながるスポットの「時計のしくみ」コーナーにもご協力いただけてきました。今回はこの展示をさらに改善し来館者にもののしくみの面白さを伝えようと、プロジェクトチームを組み、シチズンミュージアムと多摩六都科学館を行き来しながら、開発を進めてきました。

▼（参考：途中経過）当館ブログ「テンプの模型をシチズン時計さんに修理して頂きました！」

<https://www.tamarokuto.or.jp/blog/rokuto-report/2022/02/22/tenpu/>



☆「時の記念日」関連イベント（日付順）

- ・ 5 月 29 日(日)「サカモト博士の時を架けるお話」
- ・ 6 月 11 日(土)「時計の分解組立教室」
- ・ 6 月 11 日(土)「時計の中に広がる宇宙～天体時計開発裏話～」
- ・ 6 月 12 日(日)「オリジナル腕時計をつくろう」
- ・ 6 月 15 日(水)「大人向けプラネタリウム：時と星」
- ・ 6 月 25 日(土)、26 日(日)「時計の部品標本箱をつくろう」



☆各イベントの詳細は別添のチラシをご覧ください

■ 多摩六都科学館について



多摩六都科学館は、世界一に認定されたプラネタリウムと、観察・実験・工作が楽しめる体験型ミュージアムです。小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の5市で運営しています。

「多様な学びの場」の創出と「地域づくり」をミッションに掲げ、構成5市を中心とした地域コミュニティの生涯学習拠点となることを目指しています。

(公式サイト) <https://www.tamarokuto.or.jp/>

■ シチズンミュージアムについて



シチズン時計株式会社の創業以来培われてきた技術、叡智を保存する企業ミュージアムです。西東京市田無町の本社内にある、ステークホルダー向けの広報・交流の場として活用されています。

※一般には非公開ですが、ヴァーチャル空間「シチズン・タイムレス・シティ」内で館内をご覧ください。

(画像: <https://city.citizen.jp/museum.html> より)

本件に関する
お問合せ先

多摩六都科学館 広報担当(石山・廣江)まで
TEL : 042-469-6100 (代表) 042-469-6984(広報直通)
Mail : info2@tamarokuto.or.jp